

過労死等 防止対策推進 シンポジウム

静岡

会場

働き続けることのできる社会へ
過労死をゼロにし、健康で充実して

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の尊い命が失われ、また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にもご登壇をいただき、過労死等防止対策推進法施行から10年、改めて過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。

参加
無料

事前申込

日時

2024年11月6日(水)
13:30~16:10 (受付13:00~)

会場

プレスタワー 17F
静岡新聞ホール

(静岡県浜松市中央区旭町11-1 プレスタワー)

基調講演

過労死・過労自死の
背景を考える

～低賃金労働が覆う雇用社会～



毎日新聞 社会部記者

とう かい りん さとし

東海林 智 氏



主催：厚生労働省 後援：静岡県

協力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議
静岡県過労死・労働弁護団

二次元バーコードを
読み込んで下さい。

